

E

注意事項

- 指示があるまで開けないで下さい。
- 解答用紙（マークシート）への記入は、HB の鉛筆をご使用下さい。なお、記入した印を訂正する場合は、消しゴムで鉛筆のあとが残らないように完全に消して下さい。
- 指示に従って、まず解答用紙に氏名、学校名、学校コードと受験番号を記入して下さい。さらに、学校コードおよび受験番号をマーク欄にマークして下さい。
- 解答方法は次のとおりです。
 - ① 問題は四肢択一か四肢択二です。a b c d の答えのうち、設問に適した答えを（例1）では1つ、（例2）では2つ選び解答用紙にマークして下さい。

（例1）問111 哺乳類はどれか。1つ選べ。……（例2）問112 哺乳類はどれか。2つ選べ。

- a イヌ
b タカ
c ワニ
d エビ

- a イヌ
b タカ
c ネコ
d エビ

（例1）問111の正答はaであるので、

問番号	解	答	欄
111	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

のようにaを鉛筆で黒く塗りつぶして下さい。

（例2）問112の正答はaとcであるので、

112	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
-----	----------------------------------	-----------------------	----------------------------------	-----------------------

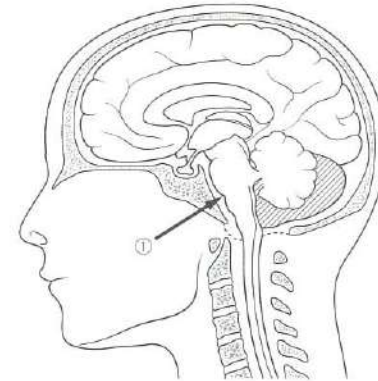
のようにaとcを鉛筆で黒く塗りつぶして下さい。

マークの仕方の悪い例は



- ②（例1）の設問に対し2つ以上解答した場合は誤りとします。
（例2）の設問に対し1つまたは3つ以上解答した場合は誤りとします。
- ③ この問題は問111～問220までで、解答時間は正味2時間30分とします。
- 解答用紙は絶対に折り曲げたり、メモなどで汚したりしないよう特に注意して下さい。
- 配点は各問1点とし、計110点満点とします。

問111 中枢神経を図に示す。



①に存在するのはどれか。1つ選べ。

- a 嚔下中枢
- b 摂食中枢
- c 飲水中枢
- d 体温調節中枢

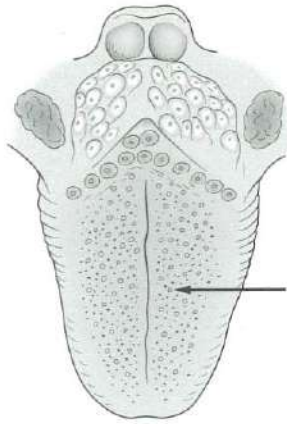
問112 頭蓋骨側面の写真（別冊 No. 1）を別に示す。

破線で示されるのはどれか。1つ選べ。

- a 咬合平面
- b フランクフルト平面
- c Spee〈スピー〉彎曲
- d Wilson〈ウィルソン〉彎曲

別冊
午後 No. 1 写真

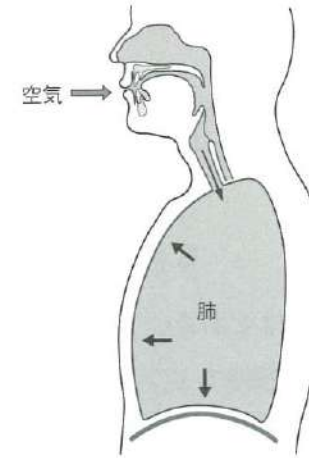
問113 舌表面を図に示す。



矢印が示すのはどれか。1つ選べ。

- a 有郭乳頭
- b 葉状乳頭
- c 糸状乳頭
- d 茸状乳頭

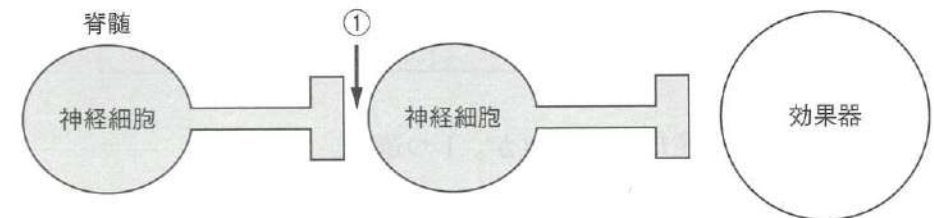
問114 安静呼吸時の呼吸器の矢状断面を模式図に示す。



この状態で収縮するのはどれか。1つ選べ。

- a 肺胞
- b 気管支
- c 横隔膜
- d 内肋間筋

問115 交感神経を模式図に示す。



①で分泌されるのはどれか。1つ選べ。

- a ATP
- b グルタミン酸
- c アセチルコリン
- d ノルアドレナリン

問116 唾液中の分泌型 IgA の作用はどれか。1つ選べ。

- a 消化作用
- b 抗菌作用
- c 潤滑作用
- d 緩衝作用

問117 タンパク質とその役割の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a エラスチン———生体の防御
- b ヘモグロビン———生体の構造
- c フェリチン———生体物質の貯蔵
- d 免疫グロブリン———生体物質の輸送

問118 口腔諸組織の組成（重量%）を表に示す。

	エナメル質	象牙質	セメント質	骨
無機質	95	69	65	70
有機質	1	20	23	22
水	4	11	12	8

破線部に共通する主成分はどれか。1つ選べ。

- a コラーゲン
- b エナメルリン
- c 象牙質リンタンパク質
- d ハイドロキシアパタイト

問119 鼻腔や気管支などの粘膜において多量の漿液が滲出するのはどれか。1つ選べ。

- a 壊疽性炎
- b 肉芽腫性炎
- c 線維索性炎
- d カタル性炎

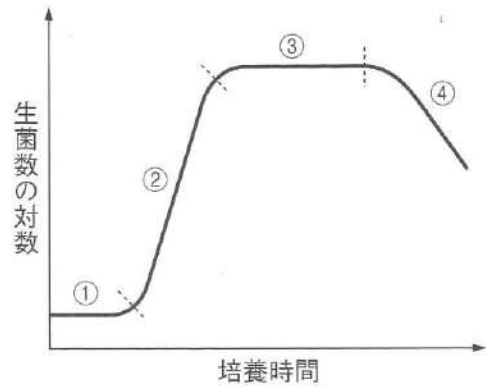
問120 う蝕の写真（別冊 No. 2）を別に示す。

う蝕の説明で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 平滑面の象牙質う蝕である。
- b 根面のセメント質う蝕である。
- c 小窩裂溝の象牙質う蝕である。
- d 小窩裂溝のエナメル質う蝕である。

別冊
午後 No. 2 写真

問121 一定量の液体培地に接種した細菌の増殖過程を図に示す。



倍加時間が一定で、安定して増殖している期間はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

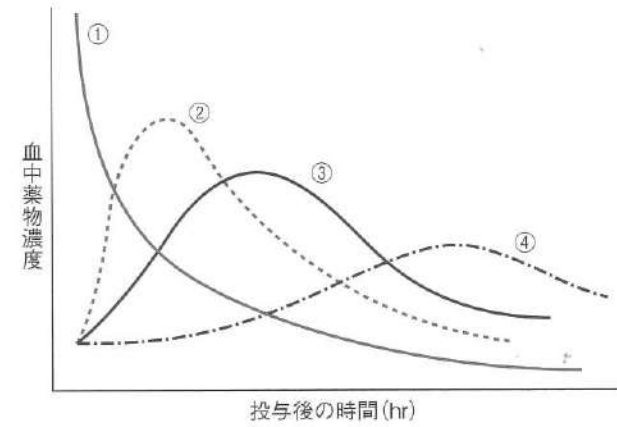
問122 アナフィラキシー型アレルギーに関与する抗体はどれか。1つ選べ。

- a IgA
- b IgE
- c IgG
- d IgM

問123 Red Complex を構成する歯周病原細菌はどれか。2つ選べ。

- a *Treponema denticola*
- b *Streptococcus sanguinis*
- c *Porphyromonas gingivalis*
- d *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*

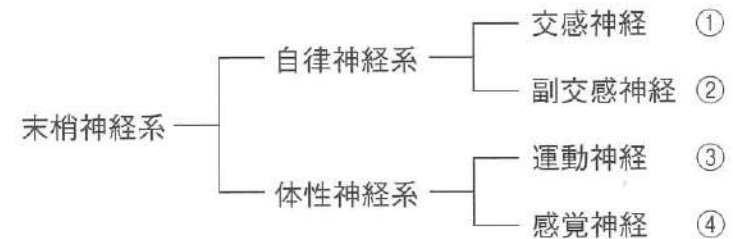
問124 薬物投与後の血中濃度の変化を図に示す。



正しい組合せはどれか。1つ選べ。

- a ①—経口投与
- b ②—静脈内注射
- c ③—皮下注射
- d ④—筋肉内注射

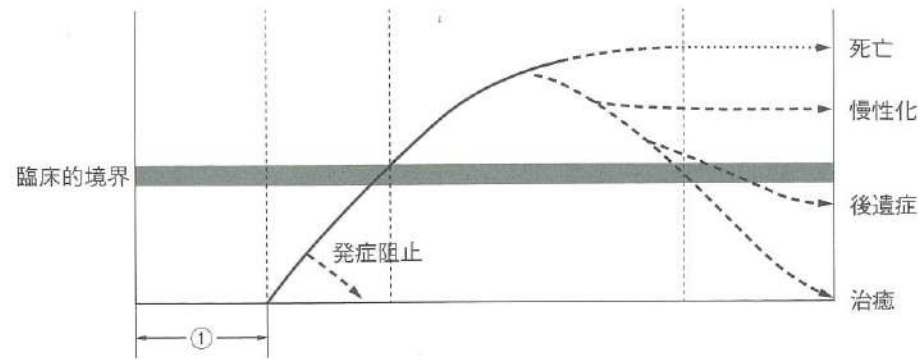
問125 末梢神経系の構成を図に示す。



局所麻酔薬が薬理作用を現すのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問126 Leavell と Clark が提唱した疾病の自然史の概念を図に示す。



①の段階での予防手段はどれか。1つ選べ。

- a 糖尿病患者への食事指導
- b 脳梗塞患者の摂食嚥下訓練
- c 胃潰瘍患者の *Helicobacter pylori* 菌検査
- d 高齢者へのインフルエンザワクチン接種

問127 歯磨剤の成分と作用の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a リン酸水素カルシウム——歯の表面の汚れを取り除く。
- b サッカリンナトリウム——口腔内に歯磨剤を拡散させる。
- c アルギン酸ナトリウム——歯磨剤に適度な粘性を与える。
- d 安息香酸ナトリウム——歯磨剤に適度な湿り気と可塑性を与える。

問128 フッ化物が蓄積するのはどれか。1つ選べ。

- a 骨
- b 胃
- c 脊 髄
- d 肝 臓

問129 骨縁下ポケットで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯槽骨の破壊がある。
- b 外傷性咬合が関与する。
- c 主に歯肉の腫脹によって生じる。
- d 歯周ポケット底が歯槽骨頂より歯冠側にある。

問130 国際生活機能分類 (ICF) とは、対象者の生活機能を心身機能・身体構造、活動、① の3つの要素に、背景因子を ② と個人因子の2つの要素にそれぞれ分けて構成し、対象者を全人的にとらえて支援することで、潜在的な生活能力を引き出そうとするものである。

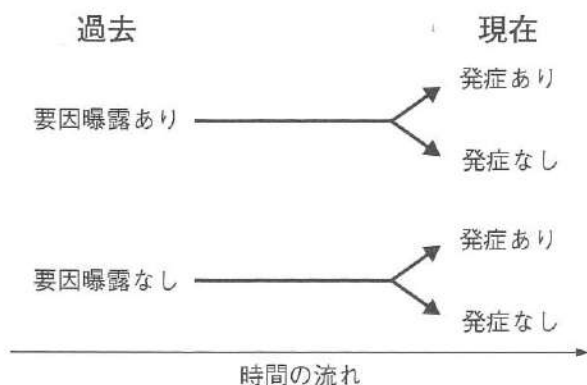
①、②に入る組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | ① | ② |
|---|-----|------|
| a | 参 加 | 社会因子 |
| b | 参 加 | 環境因子 |
| c | 能 力 | 環境因子 |
| d | 能 力 | 社会因子 |

問131 わが国の母子保健対策で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 妊娠の届出は保健所長に行く。
- b 母子健康手帳の交付は市町村が行う。
- c 1歳6か月児健康診査では心身両面の発達を評価する。
- d 3歳児健康診査の対象は満3歳を超え満3歳6か月に達しない幼児である。

問132 研究方法の流れを図に示す。



この方法はどれか。1つ選べ。

- a 介入研究
- b 横断研究
- c コホート研究
- d 患者対照研究

問133 Breslow〈ブレスロー〉の7つの健康習慣はどれか。2つ選べ。

- a 喫煙をしない。
- b 塩分摂取を控える。
- c 適正体重を維持する。
- d 定期的に歯科検診を受ける。

問134 学校保健で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 都道府県知事は就学時健康診断を実施する。
- b 学校歯科医は学校保健計画の立案に参画する。
- c 幼稚園児における疾病被患率が最も高いのはぜん息である。
- d 学校長は感染症に罹患した児童生徒の出席を停止することができる。

問135 粉じんが発生する作業現場での労働衛生対策で、作業環境管理に含まれるのはどれか。1つ選べ。

- a 保護具の使用
- b 就業場所の変更
- c 排気設備の設置
- d 特殊健康診断の実施

問136 歯科口腔保健の推進に関する法律（歯科口腔保健法）に規定されているのはどれか。1つ選べ。

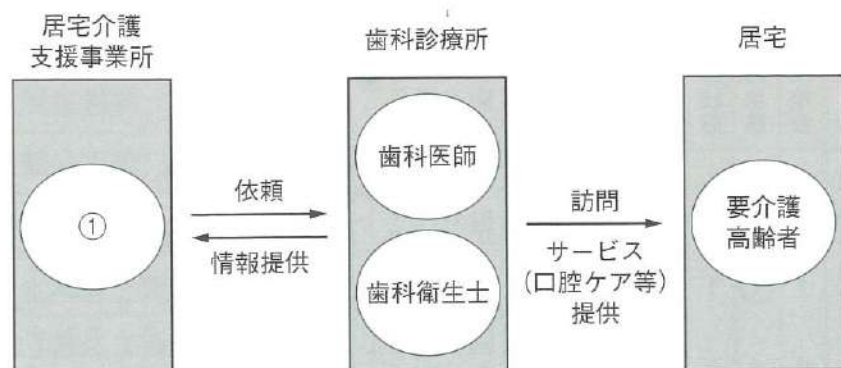
- a 受動喫煙の防止
- b 歯周疾患検診の実施
- c 学校歯科健康診断の実施
- d 国民の定期的な歯科検診受診の勧奨

問137 介護保険制度は、介護保険法に基づいて運用され、保険者は市町村^①および特別区、第1号被保険者は65歳以上の者、第2号被保険者は50歳以上65歳未満の医療保険加入者である。また、一般・低所得者^②における介護給付の一部負担は3割である。^③

下線部で正しいのはどれか。2つ選べ。^④

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問141 歯科医師・歯科衛生士による居宅療養管理指導の流れを図に示す。



①の職種はどれか。1つ選べ。

- a 医師
- b 保健師
- c 訪問介護員
- d 介護支援専門員

問142 歯科衛生士が行う歯科診療の補助で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 名称独占の業務である。
- b 相対的歯科医行為である。
- c 歯科医師の指示のもとで行う。
- d 具体的な行為は歯科衛生士法に明記されている。

問143 患者はいかなる治療段階においても他の医師の意見を求める権利を有することを明記しているのはどれか。1つ選べ。

- a シドニー宣言
- b リスボン宣言
- c ヘルシンキ宣言
- d ニュルンベルク綱領

問144 スタンダードプレコーションにおいて、血液、体液、排泄物などが床にこぼれた時に使用する消毒薬はどれか。1つ選べ。

- a フタラール
- b ポビドンヨード
- c 次亜塩素酸ナトリウム
- d クロルヘキシジングルコン酸塩

問145 検査を行っている写真（別冊 No. 3）を別に示す。

この検査で調べるのはどれか。1つ選べ。

- a 味覚
- b 唾液緩衝能
- c 摂食嚥下機能
- d 金属アレルギー

別冊
午後 No. 3 写真

問150 図（別冊 No. 5）を別に示す。

先端の径が0.35 mmのリーマーのバンドル部分に記載されている表記記号とカラーコードの組合せはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 5 図

問151 21歳の男性。自転車で走行中に転倒し、急患で来院した。初診時の口腔内写真（別冊 No. 6）を別に示す。

下顎左側中切歯に対してまず行うと考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 抜髄
- b 間接覆髄
- c 破折片の接着修復
- d コンポジットレジン修復

別冊
午後 No. 6 写真

問152 歯周病のリスクファクターと分類の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 喫煙———宿主因子
- b 口呼吸———環境因子
- c ブラキシズム———宿主因子
- d 歯肉縁下プラーク——細菌因子

問153 器具の写真（別冊 No. 7）を別に示す。

この2つの器具を用いる処置はどれか。1つ選べ。

- a 歯肉切除術
- b フラップ手術
- c 歯周形成手術
- d 歯周ポケット搔爬術

別冊
午後 No. 7 写真

問154 38歳の男性。歯周外科治療が終了し、口腔内とう蝕や歯列不正はなく、咬合関係も問題ない。PCRは16%、BOPは0%である。再評価時の歯周組織検査の結果を図に示す。

動揺度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
頰側*	3	3	3	2	3	2	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	4	3	4	4
歯種	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7																	
口蓋側*	3	3	3	3	3	2	2	2	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	2	3	4	3	4	4
動揺度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	

動揺度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																							
舌側*	4	3	3	4	3	3	3	2	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	2	2	3	2	3	3	3	3	3	4	3	3	4
歯種	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7																							
頰側*	4	3	4	4	3	3	2	2	3	2	3	2	2	2	3	2	3	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	3	4	4				
動揺度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																							

*プロービング深さ (mm)

今後の方針で考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯周基本治療
- b メインテナンス
- c 口腔機能回復治療
- d サポートィブペリオドンタルセラピー

問155 75歳の男性。上顎全部床義歯を製作しており、ろう義歯ができたため試適を行うことになった。試適時に実施する検査の準備の写真(別冊 No. 8)を別に示す。

検査するのはどれか。1つ選べ。

- a 舌圧
- b 咬合
- c 構音
- d 下顎運動

別冊
午後 No. 8 写真

問156 ある補綴治療の前後の写真(別冊 No. 9)を別に示す。

この処置で用いる器材はどれか。2つ選べ。

- a 咬合紙
- b 常温重合レジン
- c ピーソーリマー
- d ファイバーポスト

別冊
午後 No. 9 写真

問157 45歳の女性。下顎臼歯部欠損による咀嚼困難を主訴として来院した。診察の結果、インプラントによる補綴治療を行うことになった。補綴装置装着後の口腔内写真（別冊 No. 10）を別に示す。

この補綴装置の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 修理が困難である。
- b 術者可撤式である。
- c 高い技工精度が求められる。
- d 装着後にセメントが残留しやすい。

別 冊
午後 No. 10 写真

問158 顎骨骨折で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 骨体部骨折は下顎に多い。
- b 歯槽骨骨折は臼歯部に多い。
- c 関節突起部骨折は直達骨折が多い。
- d 下顎の完全骨折では骨折片の偏位が起こる。

問159 唾液腺疾患のうち、唾石は ① に生じることが多い。小唾液腺の粘液嚢胞は ② に好発し、唾液腺腫瘍の発生部位は ③ が最も多い。

①～③の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | ① | ② | ③ |
|---|-----|----|-----|
| a | 耳下腺 | 下唇 | 顎下腺 |
| b | 顎下腺 | 下唇 | 耳下腺 |
| c | 耳下腺 | 上唇 | 舌下腺 |
| d | 顎下腺 | 上唇 | 舌下腺 |

問160 常温・常圧で気体の吸入麻酔薬はどれか。1つ選べ。

- a 亜酸化窒素
- b イソフルラン
- c セボフルラン
- d プロポフォール

問161 43歳の男性。下顎左側第二小白歯部の残根抜歯を行った。術中歯肉弁を剝離し、残根周囲を骨削して抜去した。術後1週間後の抜糸時の顔貌写真(別冊 No. 11)を別に示す。自覚症状は何もないという。

考えられる対応はどれか。1つ選べ。

- a 再縫合
- b 経過観察
- c 圧迫止血
- d 切開排膿

別 冊
午後 No. 11 写真

問162 口腔内写真(別冊 No. 12)を別に示す。

この歯列弓形態が生じる原因はどれか。2つ選べ。

- a 口呼吸
- b 内分泌障害
- c 下顎骨の劣成長
- d 大白歯の近心転位

別 冊
午後 No. 12 写真

問163 矯正装置を装着した口腔内写真(別冊 No. 13)を別に示す。

装置の名称はどれか。1つ選べ。

- a ヘッドギア
- b アクチバトール
- c リンガルアーチ
- d クワドヘリックス

別 冊
午後 No. 13 写真

問164 18歳の女子。動的治療が終わり、新たに製作した装置の着脱法を指導することになった。装置の写真(別冊 No. 14)を別に示す。

着脱法の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- | | 装着時 | 取り外し時 |
|---|---------|---------|
| a | ①を押す | ②を押し下げる |
| b | ①を押す | ③を押し下げる |
| c | ②を押し上げる | ②を押し下げる |
| d | ③を押し上げる | ③を押し下げる |

別 冊
午後 No. 14 写真

問165 離乳開始の指標はどれか。2つ選べ。

- a 定 頸
- b 一語文の出現
- c 体重6 kg 以上
- d 舌挺出反射の消失

問166 8歳の男児。歯の色調異常を主訴として来院した。口腔内診査で下顎右側中切歯の唇側面に色調異常が認められた。初診時の口腔内写真（別冊 No. 15）を別に示す。

色調異常の原因で考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 飲料水中のフッ素
- b フッ化ジアンミン銀塗布
- c 下顎右側乳中切歯の根尖病変
- d テトラサイクリン系抗菌薬の長期服用

別 冊
午後 No. 15 写真

問167 5歳の男児。食べ物をかみ切れないことを保護者が心配して来院した。3か月前に外傷により歯が脱落したという。診察の結果、保隙装置を装着することになった。初診時の口腔内写真（別冊 No. 16）を別に示す。

装置装着によって期待できるのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕の予防
- b 審美性の回復
- c 口腔習癖の予防
- d 乳歯晩期残存の予防

別 冊
午後 No. 16 写真

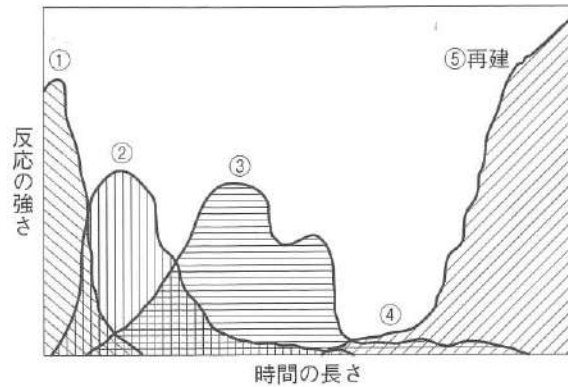
問168 質問式の認知機能評価法はどれか。2つ選べ。

- a Clinical Dementia Rating
- b Mini Mental State Examination
- c 改訂長谷川式簡易知能評価スケール
- d Functional Assessment Staging Test

問169 副作用でオーラルジスキネジアが起こりやすいのはどれか。2つ選べ。

- a 抗コリン薬
- b 抗精神病薬
- c 抗てんかん薬
- d 抗パーキンソン病薬

問170 障害をもつ子どもの誕生に対する親の反応を図に示す。



③が示す反応はどれか。1つ選べ。

- a 順 応
- b 否 認
- c ショック
- d 悲嘆と怒り

問171 歯科治療時に誘発されやすい不随意運動や反射を予防するための体位を図に示す。



この体位が有効なのはどれか。1つ選べ。

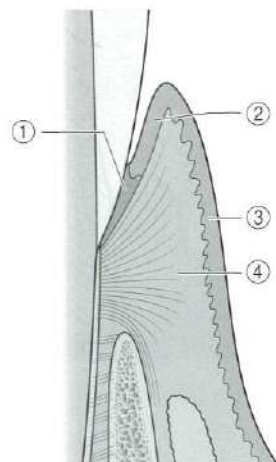
- a 脳性麻痺
- b 統合失調症
- c 筋萎縮性側索硬化症
- d Down〈ダウン〉症候群

問172 8歳の男児。自閉スペクトラム症と診断されており、う蝕治療のため母親とともに来院した。即座のオウム返しや同じ行動を繰り返すなどの症状がみられたため、絵カードを用いて治療手順を説明することになった。

この行動調整法はどれか。1つ選べ。

- a TSD 法
- b カウント法
- c TEACCH 法
- d フラッピング法

問173 歯周組織を模式図に示す。



接合上皮はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問174 58歳の女性。口臭の改善を希望して来院した。初診時の口腔内写真（別冊 No. 17）を別に示す。

写真から観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯肉腫脹
- b 歯肉退縮
- c フラビーガム
- d テンションリッジ

別冊
午後 No. 17 写真

問175 器具の写真（別冊 No. 18A）と、器具を操作している写真（別冊 No. 18B）を別に示す。

操作で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 18A、B 写真

問176 10歳の女兒。学校歯科健診の結果を持参して歯科医院に来院した。女兒が持参した用紙を図に示す。

歯・口腔の健康診断結果のお知らせ		
5年2組 氏名 医歯薬 花子		
先日行われた健康診断の結果は、下記の○印のとおりでしたので、お知らせいたします。		
健康診断の時には特に問題は見つかりませんでした。これからも一層家庭での食生活や口腔清掃に気をつけ健康な状態を保つように努力しましょう。また定期的にかかりつけ歯科医の検診を受けましょう。		
経過観察のみに○印のある人は、各家庭で歯みがき・食生活に十分な注意が必要です。また、かかりつけ歯科医による継続的な指導・管理を受けることをおすすめします。		
経過観察	CO (シーオー)	むし歯になりそうな歯があります。学校でも観察・指導していますが、家庭でもおやつを食べ方やCOの歯の清掃に注意しましょう。
	GO (ジーオー)	軽度の歯肉炎があります。歯肉(歯ぐき)に軽度の腫れや出血がみられます。このまま放置すると歯肉炎が進行する可能性が高くなります。
	○ 歯垢(しこう)	歯みがきが不十分です。むし歯や歯肉炎の原因になる歯垢が残っています。学校でも指導しますが、家庭でもていねいにみがくように心掛けましょう。
	顎関節 歯列・咬合	(顎・かみ合わせ・歯並び)のことで経過観察や適切な指導が必要な状態です。特に気になるようでしたら、かかりつけ歯科医や専門医療機関で相談を受けて下さい。 *矯正治療中の方もこの項目に含まれます。
下の欄に○印のある人は、早めに精密な検査、適切な治療や相談を受けることをおすすめします。治療および相談が終わりましたら、受診結果を記入していただきこの通知書を学校(園)に提出してください。		
受診の おすすめ	治療や検査等が必要な項目	
	○ むし歯Cがあります	(乳歯・永久歯)に治療を必要とするむし歯があります。早めに治療するとともに、食生活や口腔清掃を見直して、新しいむし歯を作らないようにしましょう。
	歯肉の病気があります (歯肉炎・歯周炎)	治療を必要とする歯肉の病気があります。早めに治療を受けて下さい。
	検査が必要な歯があります (CO要相談、要注意乳歯×)	かかりつけ歯科医に相談してください。
	相談が必要です。 (顎・かみ合わせ・歯並び)	(顎・かみ合わせ・歯並び)のことで相談し、必要ならば検査・治療を受けて下さい。
	歯石の沈着ZSがあります	歯の表面に歯石の沈着があります。早めに適切な処置や指導を受けて下さい。
その他()	()のため、検査または治療を受けて下さい。	

この女兒の口腔内環境の評価法で最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- a PMA Index
- b Gingival Index
- c Periodontal Index
- d Patient Hygiene Performance

問177 43歳の女性。歯周治療を希望して来院した。歯周精密検査の結果(別冊No.19)を別に示す。

検査結果で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a PCR値は58.5%である。
- b 最大3mmの歯肉退縮が認められる。
- c 頬舌的に1~2mmの動揺が認められる。
- d 根分岐部の水平的歯周組織破壊は、いずれも歯冠幅径の1/3以内である。

別冊
午後 No. 19 図

問178 45歳の女性。歯石除去のため来院し、グレーシートタイプキュレットを用いてスケーリングを行うことになった。口腔内写真（別冊 No. 20）を別に示す。

この部位の近心面に使用するグレーシートタイプキュレットはどれか。1つ選べ。

- a #11
- b #12
- c #13
- d #14

別冊
午後 No. 20 写真

問179 48歳の女性。歯石除去を希望して来院した。歯科医師より、超音波スケーラーを使用しスケーリングとイリゲーションを実施するよう指示された。

適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 術前にグルコン酸クロルヘキシジンで洗口させる。
- b 医療面接でナトリウム摂取制限の有無を確認する。
- c 使用後のハンドピースは滅菌前に消毒液に浸漬する。
- d イリゲーション時はインサートチップの先端2 mm程度を使用する。

問180 PMTC に使用する器具の写真（別冊 No. 21）を別に示す。器具の使用方法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 21 写真

問181 歯周基本治療後の患者の歯周組織検査とPCRのチャートを図に示す。

歯石		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
PD+	頬側	3:2④	3:2④	3:2③	2:2:2	2:1:2	2:1:2	2:1:1	1:1:2	2:1:2	3:1:2	2:1:2	2:1:2	3:2:2	3:2:3		
BOP	口蓋側	3:2④	3:2④	3:2③	2:1:2	2:1:2	2:1:2	2:1:2	2:1:2	2:1:3	3:1:2	2:1:2	2:1:3	3:2:3	3:1:3		
ブラック付着		8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8
ブラック付着		8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8
PD+	舌側	3:2③	3:1:2	3:1:2	2:1:2	2:1:1	2:1:2	2:1:2	2:1:2	2:1:2	2:1:2	2:1:2	2:1:2	2:2:3	3:1:3		
BOP	頬側	3:1:3	3:1:3	3:1:3	2:1:2	2:1:2	2:1:2	2:1:1	1:1:2	1:1:1	1:1:2	2:1:2	2:1:2	3:2:3	3:1:3		
動揺度		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
歯石		0	0	0	0	0	0	+	+	0	0	0	0	0	0		

○: BOP (+)

メンテナンスに移行する条件を満たしている項目はどれか。2つ選べ。

- a BOP
- b 歯の動揺度
- c 口腔清掃状態
- d 歯周ポケットの深さ

問182 5歳の男児。定期歯科健康診査で保護者と来院し、う蝕活動性試験と口腔内診査を実施した。結果を表に示す。

RDテスト：ピンク色
Dentocult-LB：Class 3
Dentobuff-STRIP：黄色
d 歯数：3

結果から判定できるのはどれか。2つ選べ。

- a 唾液緩衝能が高い。
- b 未処置のう蝕乳歯が3本ある。
- c プラーク中の *Lactobacilli* の菌数レベルが高い。
- d 唾液中のレサズリン還元性菌の活性レベルが高い。

問183 11歳の男児。母親とともに来院した。母親から「子どもの歯の色が気になる」との訴えがあった。初診時の口腔内写真(別冊 No. 22)を別に示す。歯科医師による処置後、フッ化物歯面塗布を行うよう指示された。

使用するのはいずれか。1つ選べ。

- a 30%正リン酸ゲル
- b フッ化ジアンミン銀
- c 0.2%フッ化ナトリウム溶液
- d リン酸酸性フッ化ナトリウム溶液(第2法)

別冊 午後 No. 22 写真

問184 A小学校では、毎週水曜日の給食後、歯磨きの後にフッ化物洗口を行っている。この時に用いる1人分のフッ化物洗口液10 mLを、ある児童が誤飲した。

飲み込んだ洗口液に含まれるフッ化物イオン量〈フッ素量〉はどれか。1つ選べ。

- a 0.9 mg
- b 2.25 mg
- c 4.5 mg
- d 9.0 mg

問185 フッ化物配合歯磨剤について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 成人の根面う蝕にも効果がある。
- b 15歳以上の使用量は2cm程度が望ましい。
- c 洗口は30秒程度しっかりと行うことが推奨される。
- d 幼児における他のフッ化物局所応用との併用は禁忌である。

問186 7歳の女兒。歯科検診のため来院した。第一大臼歯が完全に萌出していたことから、レジジン系充填材による小窩裂溝充填を指示された。器材の写真(別冊 No. 23)を別に示す。

必要な器材はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
午後 No. 23 写真

問187 19歳の男性。定期健康診査のために来院した。患者は矯正治療中であり、診査の結果、最深部のポケットデプスは2mmであった。歯垢染色後の口腔内写真(別冊 No. 24)を別に示す。

定期健診で行う処置内容で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a PMTC
- b 小窩裂溝充填
- c う蝕活動性試験
- d ルートプレーニング

別 冊
午後 No. 24 写真

問188 問題志向型診療録におけるSOAPの「A」にあたるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯科衛生士の判断
- b 対象者から聴取した情報
- c 歯科衛生士による介入計画
- d 歯科衛生士による観察結果

問189 喫煙者にみられる歯周組織の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 歯肉の著明な発赤
- b 歯肉の線維性肥厚
- c 歯肉のメラニン色素沈着
- d プロービング時の易出血性

問190 歯間ブラシの説明で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯間空隙の大きさに合わせて選択する。
- b カラーコードでサイズが規定されている。
- c 白歯部にはストレートタイプを使用する。
- d 矯正装置のブラケット装着部に使用できる。

問191 25歳の女性。初めて音波歯ブラシを使用するにあたり、使用方法について指導を行うよう歯科医師より指示があった。

指導内容で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 口腔内に挿入してから作動させる。
- b ブラシは乾燥させた状態で使用する。
- c 毛先が歯面に触れる程度のブラシ圧で使用する。
- d 磨く際は歯面に合わせて左右にストロークをする。

問192 9歳の男児。定期健診のために母親と来院した。男児と母親から聴取した口腔清掃習慣を表に、歯垢染色剤で染色を行った口腔内写真(別冊 No. 25)を別に示す。

歯磨き回数：2回/日(3分/回) 使用清掃用具：手用歯ブラシ(硬さ：ふつう) 使用歯磨剤：500 ppmF のフッ化物配合歯磨剤 ブラッシング方法：スクラビング法 仕上げ磨き：時折母親が行っている
--

口腔清掃指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a タフトブラシを併用させる。
- b 水平法による磨き方を指導する。
- c よりフッ化物イオン濃度の高い歯磨剤を勧める。
- d 男児自身でのブラッシングに任せるよう母親に伝える。

別冊 午後 No. 25 写真

問193 10歳の女兒。定期健診で母親と一緒に来院した。O'LearyのPCRは73%で、歯肉炎と診断された。最近では食べ物を噛みづらく、食事に時間がかかる一方で、おやつに甘くて軟らかい物ばかり食べているという。歯科医師から口腔衛生管理を指示された。

女兒に対して行う指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 甘いものの摂取を禁止する。
- b 口腔機能の発達に問題があることを伝える。
- c 健康な歯肉と歯肉炎の歯肉の違いを説明する。
- d 萌出直後の小白歯部はう蝕リスクが高いことを説明する。

問194 メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪の蓄積に加えて①、脂質異常、高血圧の3項目のうち2項目以上が該当した状態のことをいう。内臓脂肪の蓄積はウエスト周囲径で診断し、男性で② cm以上、女性で③ cm以上である。

①～③の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

	①	②	③
a	高血糖	85	90
b	高血糖	90	85
c	高尿酸値	85	90
d	高尿酸値	90	85

問195 喫煙者の禁煙ステージと禁煙サポートの組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 維持期——来院機会を設け、状況を聞く。
- b 準備期——禁煙によるメリットを説明する。
- c 無関心期——保険が使える禁煙外来を説明する。
- d 実行期——ストレスへの対処法を一緒に考える。

問196 食品に表示されているマークを示す。



根拠となる法律はどれか。1つ選べ。

- a 健康増進法
- b 食品衛生法
- c 食品表示法
- d 食育基本法

問197 離乳食開始時の乳児の食支援を実施することになった。

保護者への説明で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 最初は米のおかゆから与えましょう。
- b 離乳食は欲しがるだけ与えてください。
- c 離乳食を開始したらすぐに卒乳しましょう。
- d 最初は歯ぐきでつぶせる硬さのものから与えてください。

問198 高血圧の患者に対する指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 無酸素運動を毎日行いましょう。
- b 野菜を積極的に摂取しましょう。
- c 飽和脂肪酸の摂取を控えましょう。
- d 食塩は1日10g未満におさえましょう。

問199 地域歯科保健活動において適切な健康教育を行うために活用するPDCAサイクルの項目と内容の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a P——プロセス評価
- b D——実施主体の決定
- c C——予算の決定
- d A——地域の健康増進計画の改善

問200 医療用酸素吸入器のボンベの色は①であり、ボンベ内には酸素が圧縮された②として充填されている。保管する室内は③℃以下にする。

①～③の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

	①	②	③
a	灰色	液体	40
b	灰色	気体	60
c	黒色	液体	60
d	黒色	気体	40

問201 B型肝炎ウイルス感染者の歯科治療を行ったデンタルチェアの消毒で最も有効なのはどれか。1つ選べ。

- a ポビドンヨード
- b 消毒用エタノール
- c 次亜塩素酸ナトリウム
- d ベンザルコニウム塩化物

問202 シリコーンゴム印象材の写真（別冊 No. 26）を別に示す。

練和方法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 手を温めてから練和する。
- b 色調が均一になるよう練和する。
- c 練和時はプラスチック製の手袋を使用する。
- d ベースとキャタリストを丸めながら練和する。

別冊
午後 No.26 写真

問203 23歳の男性。歯の変色に対する審美治療を希望して来院した。口腔内写真（別冊 No. 27）を別に示す。処置に先立ち、矢印が示す材料を塗布した。

この後に用いる薬剤の主成分はどれか。1つ選べ。

- a リン酸
- b 過酸化水素
- c 過酸化尿素
- d 過ホウ酸ナトリウム

別冊
午後 No. 27 写真

問204 38歳の男性。下顎右側第二大臼歯の痛みを主訴として来院した。診査の結果、根管処置を行うことになった。使用する機器の写真（別冊 No. 28）を別に示す。

写真の機器を使用する際に準備するのはどれか。1つ選べ。

- a レンツロ
- b Kファイル
- c バキュームシリンジ
- d ガッタパーチャポイント

別冊
午後 No. 28 写真

問205 68歳の男性。歯周基本治療後の再評価で上顎前歯部に6mmの歯周ポケットと炎症が残存したため、フラップ手術が行われた。術後のある処置時の写真(別冊No.29A)と器材の写真(別冊No.29B)を別に示す。

Aの処置時に使用する器材はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 29A、B 写真

問206 78歳の女性。補綴治療で上顎全部床義歯を製作し、装着して帰宅した3日後、上顎左側臼歯部付近の顎堤の痛みを訴えて来院した。

義歯の調整に必要な材料はどれか。2つ選べ。

- a 咬合床
- b パラフィンワックス
- c シリコーンゴム適合試験材
- d プレッシャーインジケータペースト

問207 60歳の男性。下顎右側側切歯の補綴装置がコアごと脱離して来院した。歯根破折が認められ、抜歯をすることになった。抜歯鉗子の写真(別冊No.30)を別に示す。

使用するのほどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 30 写真

問208 33歳の女性。上顎左側側切歯の詰め物が取れたと訴えて来院し、レジン修復を行うことになった。歯科医師より浸潤麻酔の準備を指示され、カートリッジ式注射器に歯科用注射カートリッジとディスプレイ注射針を装着する。

操作で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 注射針装着後にリキャップする。
- b アルミキャップをアルコール綿で消毒する。
- c 注射針は固定指を置きながら注射器に装着する。
- d プランジャーを押しながら歯科用注射カートリッジを注射器に装填する。

問209 19歳の女性。装着している矯正装置を撤去するために来院した。口腔内写真（別冊 No. 31A）と器具の写真（別冊 No. 31B）を別に示す。

使用する器具はどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 31A、B 写真

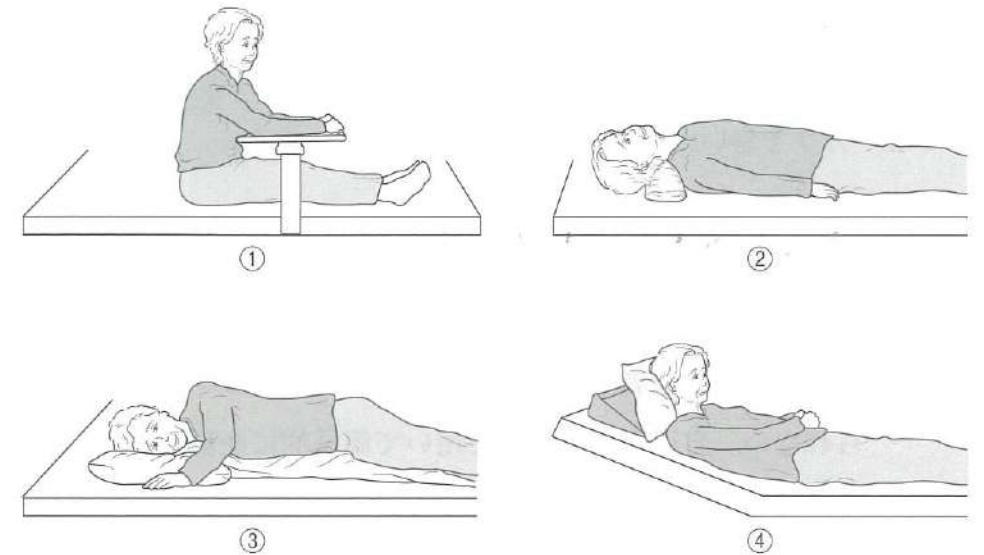
問210 4歳の女兒。定期健診のため保護者と来院した。下顎右側第一乳臼歯にう蝕がみつき、乳歯用既製金属冠で修復処置を行うことになった。器具の写真（別冊 No. 32）を別に示す。

この処置に使用するのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 32 写真

問211 70歳の女性。2年前に脳梗塞を発症し、現在右側の片麻痺と呼吸障害がある。障害高齢者の日常生活自立度はランクCである。患者の体位を図に示す。



この患者の口腔衛生管理を行う際の体位で適切なのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問212 口内法エックス線撮影時に患者の被曝線量を低減するのはどれか。2つ選べ。

- a 照射野を絞る。
- b ガラスバッジを装着する。
- c ショートコーンを使用する。
- d 防護エプロンを装着させる。

問213 非観血的な血圧測定で、測定値が正確な値よりも高くなるのはどれか。1つ選べ。

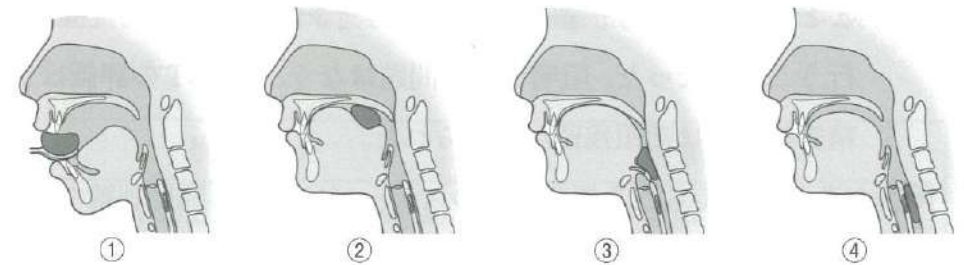
- a カフを緩く巻く。
- b 衣服の袖を強めに巻き上げる。
- c 上腕全体を覆う幅のカフを用いる。
- d カフを巻いた上腕の位置を心臓より高くする。

問214 50歳の男性。2型糖尿病の治療を受けている。定期健診のために歯科診療所に来院し、下顎左側第一大臼歯のスクレーリング中に体調不良を訴えた。患者は顔面蒼白で手が震えているが、意識障害は認められない。自己血糖測定器を用いて簡易的に血糖値を測定したところ、66 mg/dLであった。

優先して行うべき対応はどれか。1つ選べ。

- a ゆっくりと呼吸をさせる。
- b 水平位にし下肢を挙上させる。
- c ブドウ糖注射液を静脈内投与する。
- d ブドウ糖を含む清涼飲料水を飲ませる。

問215 摂食嚥下運動の過程を図に示す。



口腔期はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

問216 75歳の男性。最近舌の動きが悪く、会話中に喋りにくさを感じるとの主訴で来院した。歯科医師の診察の結果、舌や口唇の運動速度と巧緻性を測定することになった。器材の写真（別冊 No. 33）を別に示す。

使用するのどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 33 写真

問217 80歳の女性。脳梗塞と誤嚥性肺炎の既往があり、現在も水でむせることがあるという。誤嚥性肺炎の再発予防のため、摂食機能療法を行うことになった。咀嚼機能に問題はなく、MWSTの評価は3点で、精密検査では咽頭残留が認められた。

障害があると考えられる摂食嚥下のステージに対する間接訓練で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 脱感作
- b 口唇閉鎖訓練
- c 頭部挙上訓練
- d メンデルソン手技

問218 85歳の女性。認知機能および上肢運動機能に問題はないが、2か月ほど大腿骨骨折で入院しており、退院後に義歯が緩くなったとの訴えがあったため、歯科訪問診療を依頼された。その際に家族より、以前より口を開けていることが多く、食事の際に口からこぼすことが多くなったとの相談があった。器具の写真（別冊 No. 34）を別に示す。

女性に対する口腔機能訓練で活用できるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
午後 No. 34 写真

問219 68歳の女性。最近食事が飲み込みにくくなったことを訴えて来院した。口腔機能の低下が疑われたため、精密検査を行った。検査結果を表に示す。

検査項目	検査結果
TCI 〈Tongue Coating Index〉	67%
舌圧計による検査	25 kPa
口腔水分計による検査	30
聖隷式嚥下質問紙による検査	A：0項目、B：7項目、C：8項目

必要な指導はどれか。2つ選べ。

- a 食形態の変更
- b 舌ブラシの使用
- c 唾液腺マッサージの実施
- d 舌の筋力訓練器具の使用

問220 72歳の女性。直近のバイタルサインおよび血液検査の結果を表に示す。なお、血圧は診療室にて測定した。

検査項目	検査結果
Alb	3.0 g/dL
Hb	9.0 g/dL
BMI	18.0
SpO ₂	97%
血圧	135/85 mmHg

疑われるのはどれか。2つ選べ。

- a 貧血
- b 高血圧
- c 低栄養
- d 低酸素血症

© Ishiyaku Publishers, Inc., 2024. Printed in Japan

試験の実施前後を問わず、模擬試験の無断複製（コピー、スキャン等）は犯罪です。
著作権法で認められた場合や当社の許可を得た場合を除き、模擬試験の複製および複製されたものの譲渡・売買を固く禁じます。

齒科衛生士校内模擬試験

—令和4年版出題基準準拠—

E

午後

別冊

©医歯薬出版株式会社

[E-1]

写真 No. 1 (問112)

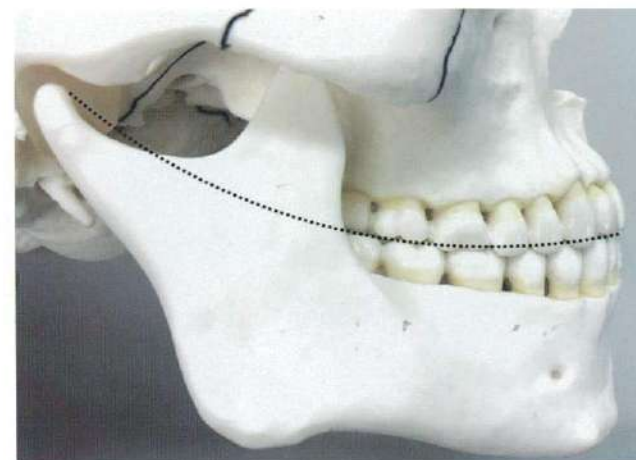


写真 No. 2 (問120)



写真 No. 3 (問145)



写真 No. 4 (問149)



図 No. 5 (問150)

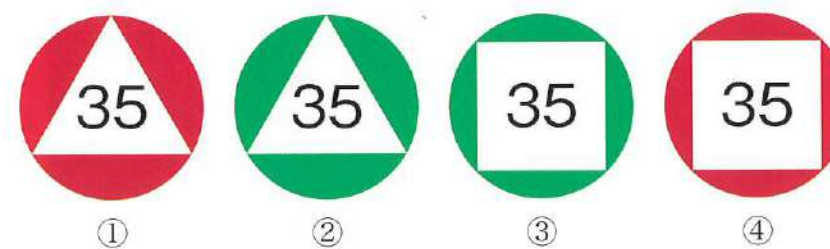


写真 No. 6 (問151)



写真 No. 7

(問 153)

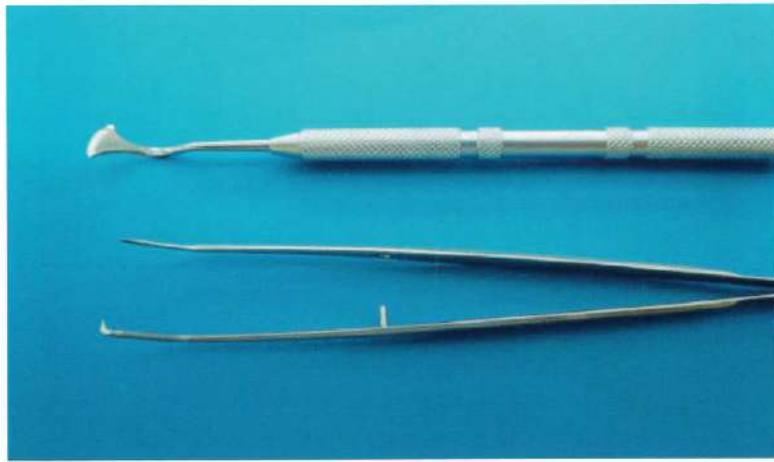


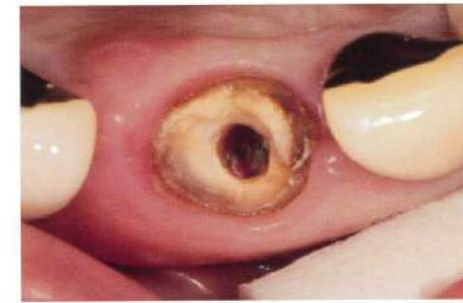
写真 No. 8

(問 155)



写真 No. 9

(問 156)



治療前



治療後

写真 No. 10

(問 157)



写真 No. 11 (問161)



写真 No. 12 (問162)



写真 No. 13 (問163)

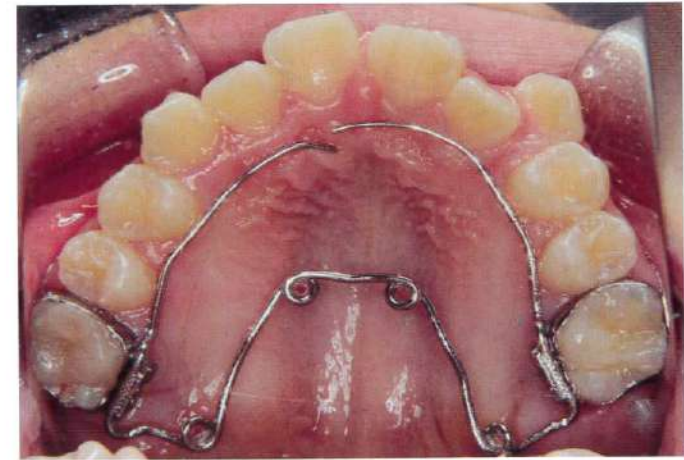


写真 No. 14 (問164)

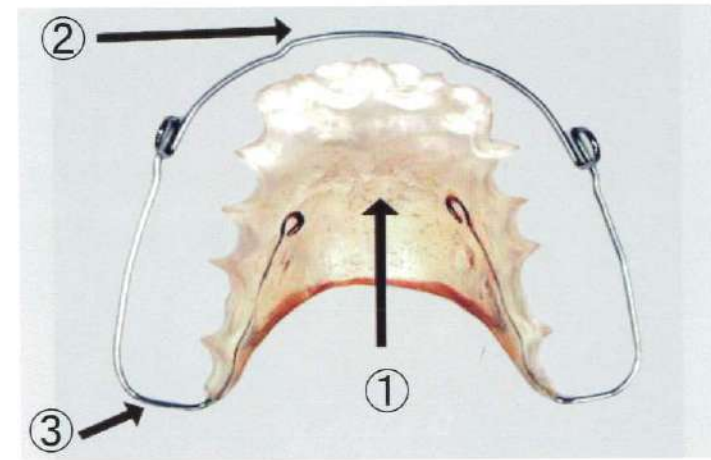


写真 No. 15 (問166)



写真 No. 16 (問167)



写真 No. 17 (問174)



写真 No. 21

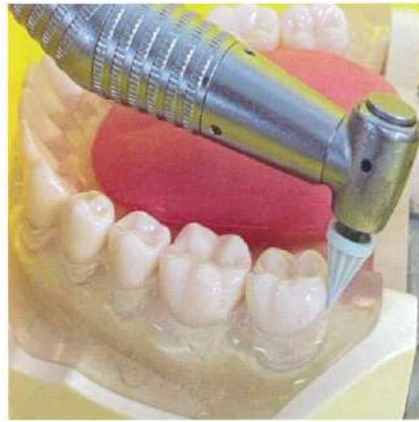
(問 180)



①



②



③



④

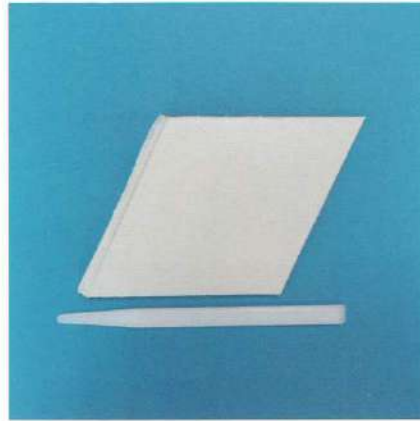
写真 No. 22

(問 183)



写真 No. 23

(問 186)



①



②



③



④

写真 No. 24

(問 187)



写真 No. 25

(問 192)



写真 No. 26 (問202)



写真 No. 27 (問203)

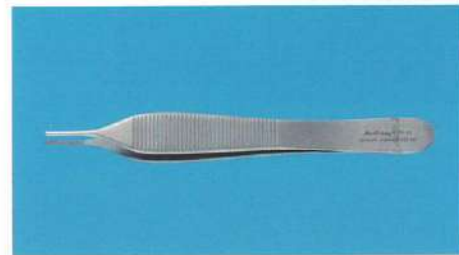


写真 No. 28 (問204)

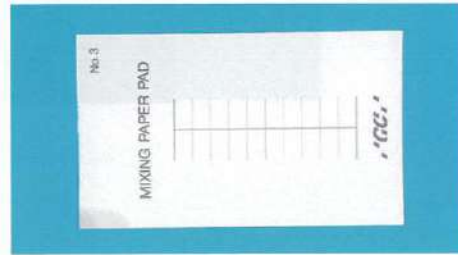


写真 No. 29

(問 205)



①



②



③



④

写真 No. 30

(問 207)



①



②



③



④

写真 No. 31

(問209)



①



②

B



③



④

写真 No. 32

(問210)



①



②



③



④

写真 No. 33

(問216)



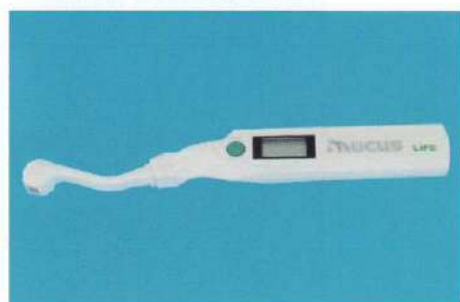
①



②



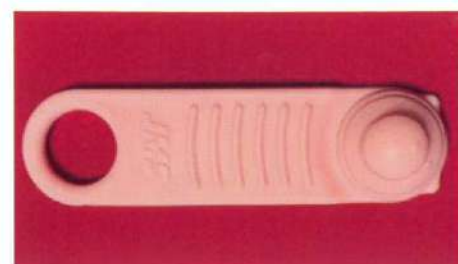
③



④

写真 No. 34

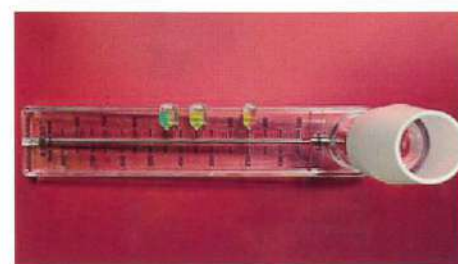
(問218)



①



②



③



④

© Ishiyaku Publishers, Inc., 2024. Printed in Japan

試験の実施前後を問わず、模擬試験の無断複製（コピー、スキャン等）は犯罪です。
著作権法で認められた場合や当社の許可を得た場合を除き、模擬試験の複製および複製されたものの譲渡・売買を固く禁じます。